

年頭のごあいさつ

初

春

夢のある新計画の樹立を



町長
齊藤 譲

新年明けまして、おめでとうございます。今年が町民の皆様にとって、平和で幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

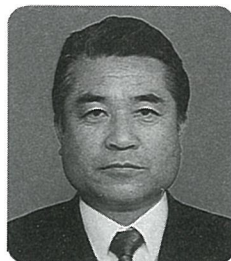
ところで、昨年は町制施行四十周年という記念すべき年であり、これを目標に進めてきた「しおさい公園」「文化の森公園」「図書館」などの大型事業が、すべて計画通りに完成し、すでに大勢の皆様にご利用いただいております。これも町議会をはじめ町民の皆様が、ご協力と関係機関の格別なるご高配の賜であり、感謝にた

えません。今日までの諸施設の整備や諸事業の展開によって、いまわが光町はふるさと意識が高揚し、二十一世紀の新時代の扉を自信をもつて開ける確かなる手応えが生まれてきていることを強く実感いたしております。

今年、終戦から数えてちょうど五十年、半世紀に当たります。今こそ国民一人一人が平和の尊さを思い、経済大国日本が、世界平和の為に何を為すべきかを真剣に考え、積極的な行動を起こしていかなければならない時であります。ある意味では、日本の一国民

広報委員長あいさつ

明るい広報紙を目指して



委員長
畔 蒜 清 正

新年明けましておめでとうございます。本年も輝かしい新春をお迎えのことと心よりお祝い申し上げます。

広報委員はもとより、通信員のご協力をいただいて内容の充実した広報紙として行く所存でありますのでよろしくお願い申し上げます。

近年、少子化、高齢化が

急速に進み、わが光町も例外でなく、平成元年からの出生数は毎年百人を割り込み、老人人口も約二十％となり、確実に高齢社会に向って歩を進めており、町では、バランスの取れたふる里づくりに邁進しているところであります。

昨年は、光町が誕生して四十周年という記念すべき年でありました。特に、文化・

